

令和5年度 第2回 学校法人木村学園 大阪電子専門学校
電気設備科 学校関係者評価委員会

【日 時】令和6年3月5日(火) 13:00 ~ 14:05

【場 所】大阪電子専門学校 3階コワーキングスペース

【出席者】

(学校関係者評価委員:敬称略 順不同)

岩本 浩一 株式会社キンコー(委員長)

乾 克彦 大阪電業協会

高松 光示 中央電設株式会社

渡邊 隆行 株式会社セイコー

(弊学園教職員:学校関係者評価委員には含まない)

木村 誠 学校長

上田 良和 司会・電気設備科班長・電気設備科1年担任

河村 雅章 学生指導ユニット主任・電気設備科2年担任

中本 智 情報エンジニア科班長・就職担当

【議案】

1. 令和5年度自己評価報告書の報告と質疑応答
2. 電気設備科における学園事業計画について
3. 令和5年度電気設備科学生アンケートについて

【議事録】

1. 令和5年度自己評価報告書の報告と質疑応答

令和5年度の自己評価報告書について以下の報告がなされた。

(1)自己評価結果

- ・各評価項目において、1(不適切)~4(適切)で評価し、全評価項目において、4となった。
- ・企業ニーズは変化するため、当委員会での議論や職場見学等で吸収しながら教育を進めていく。
- ・AI、ロボット教育については、3DCADや部品起こしなど、サポート系から検討していく。
- ・今年度の電気設備科の卒業生は全員就職先が確定している。
- ・災害発生時に備えて防災マニュアルを作成した。

(2)評価項目の評価方法の明確化

- ・前回の委員会でのご指摘を受けて評価項目の一覧表を作成した。また、評価項目を細分化した。
- ・一覧表各項目の達成度合いに基づき評価値を算出している。

2. 電気設備科における学園事業計画について

(1)全員実践技術習得、全員プロ資格取得(2)AI×ロボット ドローン実習の内容改善、(3)人格面の錬成等についての報告がなされた。

(1)全員実践技術習得、全員プロ資格取得

- ・1年生は14名中12名第一種電気工事士の筆記試験に合格し、内5名は実技試験に合格した。
- ・2年生は5名第一種電気工事士の実技試験に合格した。
- ・石膏ボード埋込コンセント取付実習及び天井照明器具取替実習を実施した。

(2)AI×ロボット ドローン実習の内容改善

- ・ドローンについては操縦だけでなく座学も取り入れた実習を行った。
- ・3D-CADについては、少なくともデモンストレーションは見せられるように検討する。

(3)人格面の錬成

- ・1、2年生に救命講習を実施した。
- ・2年生に実習の修了試験で顧客対応に関する口頭試問を行った。
- ・修了者には学校でデザインした修了証を発行する方向で検討している。

3. 令和5年度電気設備科学生アンケートについて

令和5年度の学生アンケート結果についての報告がなされた。

(1) 学生アンケート結果の報告

- ・1、2年生共に、座学、実習いずれにおいても概ね良好な評価が得られた。
- ・希望職種については、電気工事分野が多く、設備管理分野や通信分野は少なかった。
- ・施工管理分野については仕事内容について具体的にイメージできていない可能性がある。
- ・安全管理に関する取組への姿勢については今後改善していく必要がある。